



学園の紅葉



陶芸作品と、雪の日の景色



題字は 田中蘆雪さん

発行元
社会福祉法人創樹会
広島県福山市水呑町7187番地1
TEL (084)956-0255
FAX (084)956-5749

今年、法人内では、就業規則や就労条件を見直し、働き方改革に向かって歩んでいます。より働けるようにしたい。今年、法人内では、就業規則や就労条件を見直し、働き方改革に向かって歩んでいます。より働けるようにしたい。今年、法人内では、就業規則や就労条件を見直し、働き方改革に向かって歩んでいます。より働けるようにしたい。



あけましておめでとうございます。今年も皆さんの「ぶちええね」をいっぱい発見していきたいです。

ぶちええね!

あけましておめでとうございます。今年も皆さんの「ぶちええね」をいっぱい発見していきたいです。



えがお舎の畑活動の写真です！みんなで11月に行われた収穫祭で使うさつまいもを掘りました。

さつまいもができるまで、草取りを頑張る方や、一生懸命芋ほりを頑張った方々がおられました。天気の良い日に畑作業をみんなで取り組めたことが福六の「ぶちええね」です。

今年も、畑作業で色々な作物を育てていきたいと思います！（福山六方学園）



児玉みのりさんが、あゆみ苑女子棟に異動して3年が経とうとしています。

最初は、スタッフと児玉さんがお互いに分かり合おうと奮闘する毎日でした。

今ではすっかり打ち解けてきて、日中活動やお手洗いなど活躍されています。

大勢の場にも参加出来るようになり、笑顔もたくさん見られるようになりましたね。

スタッフに甘えたり、飛び跳ねたり、泣いたり怒ったり…忙しくも楽しい毎日を送っています。

あゆみ苑女子棟



【歯医者さんに行きました】

虫歯がなければいいなと思いつつ歯ブラシを握りしめて歯医者さんへ行っています。

靴を脱ぎ、慣れた様子で診察台へ。

両手を胸の上に置き、いつものスタイルでいまかいまかと診察を待っています。

大好きな先生が退職になるとのことで、寂しい気持ちもありますが、しっかりと診察して頂きました。

今年もぶちいい歯で新年を迎えることができました。

(ヘルパーステーションあしすと)



社会福祉法人創樹会 (http://soujukai-fukuroku.or.jp ☑fukuyamaroppou@soujukai-fukuroku.or.jp)

- 事業所一覧
- 福山六方学園 (障害児入所施設) (障害児短期入所事業)
- あゆみ苑成人寮 (障害者支援施設) (生活介護事業) (就労移行支援事業) (短期入所事業) (日中一時支援事業)
- サポートセンターひびきの家 (共同生活援助事業)
- サポートセンター友の家 (共同生活援助事業)
- さわらび (生活介護事業) (日中一時支援事業)
- ヘルパーステーションあしすと (居宅介護・行動援護事業) (移動支援事業)
- ONE-すてっぷ (児童発達支援事業) (放課後等デイサービス) (日中一時支援事業) (障がい児療育等支援事業)
- ふぁんたす (放課後等デイサービス)
- 相談支援センター風ぐるま (一般相談支援事業) (特定相談支援事業) (障がい児相談支援事業)
- さくら (就労継続支援B型事業) (生活介護事業)

あとがき

新年明けましておめでとうございます。まだまだ冷え込みが続きますので、お体にお気をつけてお過ごし下さい。今年も宜しく願い致します。

(編集スタッフ一同)

社会福祉法人創樹会 福山六方学園主催 講演会
「障がいのある子ども・成人の気持ちを理解するには？」
 講師 竹内発達障害支援コーポレーション代表 竹内吉和先生



十一月十七日(日)、すこやかセンター(マンパワー研修室)にて、竹内発達障害支援コーポレーション代表、竹内吉和先生をお招きして、当法人主催講演会を開催しました。「障がいのある子ども・成人の気持ちを理解するには？」というテーマで講義をされ、音声や実演などを用いて、「コミュニケーションにおいて重要な役割である「聞く」とや「話す」ことの難しさを体験しました。支援では基礎となる部分ですが、今回の研修を通して、さらに技術を深めていきたいと感じました。

また今後の支援にしっかりと役立てていきたいと思えます。竹内先生、ありがとうございました。

近頃巷でよく耳にするこの言葉。なぜ、こんなに改革の必要が迫られているのでしょうか？ 私たちの仕事は人財が重要であることはいままでありません。

しかし、福祉を専攻する学生は減少傾向にあり、職員が足りないという声は、あちらこちらから聞こえます。限りある労働時間でどこまで対応できるのでしょうか？ 私たちの力量が問われるところです。

働きやすい職場を目指し、「ノー残業デー」や「有給取得率の向上」を旗揚げするだけでは、残された業務が誰かに重くのしかかる。

それを無くすためにはどうすればいいのか？ 日々の事務作業はどうしたら効率化できるのか？ など具体的に取組むために、このたび広島県主催による働き方改革の外部視点アドバイザー事業に参画いたしました。この事業は、職員アンケートや就業状況の集計結果から課題を抽出し、専門家による客観的なアドバイスを頂戴しながら、改善につなげていきます。

スマホに向かって質問をすれば答えが返ってくる便利な時代ですが、そういうわけにもいきません。しかし、その便利なものは時には経験を通り越し、解決策を導き出します。アドバイザーさんの「やっただけのことでは必ずあります！」という言葉を支えに、様々な情報と先輩方の培った経験を参考に担当者の力を合わせ取り組んでいきたいと思えます。



働き方改革

学校へ行こう週間

十一月一日は、「ひろしま教育の日」とされており、この日を中心に各学校・園において「学校へ行こう週間」が実施されています。保護者や地域の人たちに学校教育の様子を見てもらうことにより、幼児児童生徒を県民全体で育てていく意識を持つことが目的とされています。

放課後等デイサービスガイドラインにおいては、子どもに必要な支援を行う上で学校との役割分担を明確にし、学校で作成される個別的教育支援計画等と、放課後等デイサービス計画を連携させる等により、学校と連携を積極的に図ることが求められています。実際には支援計画のすり合せ等で密接な連携が取れているとは言いがたい状況ではありますが、この「学校へ行こう週間」を利用して、ONE-すてっぷに通ってきている子ども達の授業の様子や休憩時間の過ごし方等を見学したり、先生と情報交換をしたりする中で、何か支援に活かせるヒントを得られたらと思います。今回は十四校訪問・見学をしました。

子ども達の様子、教室の環境設定や授業(活動)内容、先生からの情報等を各スタッフが持ち帰り、活動や支援に活かせるアイデアを報告する中で、今後のONE-すてっぷでの取り組みに繋げていけたらと思っています。今後ともこういった機会を利用しての学校訪問、また個別での担任の先生方との懇談等を行う中で学校と共通認識を持ちながら、子ども達の成長を支えていく一端を担えればと考えています。

放課後等デイサービス「ふぁんたす」

「ONE-すてっぷ」に続き、卸町に二番目の放課後等デイサービス事業所「ふぁんたす」が開所しました。

「ふぁんたす」の名前はふぁん「FUN」(楽しい)とたす「+」(プラス)を合わせた造語です。楽しい活動とともに、一人ひとりの子ども達に「挑戦する気持ち」と「できるようになる喜び」を感じてもらえるように「楽しい」気持ちを大切にしていきたいという思いを込めています。

療育内容は、一人ひとりの特性、ニーズに合わせた個別療育と小集団の中で社会性を育み、自信が持てるようにグループ活動を行います。定員は十名で、平成三十年一月から受け入れを開始しました。現在「ONE-すてっぷ」の一階を利用している児童は、そのまま隣の建物の二階「ふぁんたす」へ移ることになります。

さらに新規児童の受け入れも少しずつしていきたいと考えています。スタッフは、管理者を含めた六名が担当します。皆様、新生「ふぁんたす」をどうぞよろしく願っています。

放課後等デイサービス
ふぁんたす
電話番号
(〇八四) 九八二一五五七五

勤労感謝の集い

今年も十一月二十三日勤労感謝の日にあゆみ苑成人寮、サポートセンターひびきの家、福山六方学園合同で勤労感謝の集いを行いました。皆さん一同に集まり、九名の方々が表彰されました。表彰理由が読まれ、賞状を受け取っている利用者の方の表情は、自慢顔で嬉しそう。そして、被表彰者を祝うご利用者の方やスタッフも皆笑顔でした!!

やはり、楽しいときには皆さんにすぐに伝染していきますね。そして「来年こそは自分が表彰される」と意気込んでいる方もおられました。短い時間ではありましたが、充実した時間となりました。



サポートセンター友の家

十一月二十六日に沖野上町にあるアルゼで感謝の集いが行われました。みなさんスーツを着て、引き締まった表情です。今回は皆勤賞、努力賞、おしいで賞、がんばったで賞の四つの賞が授与されました。舞台上で「嬉しいです。来年も頑張ります」「来年は皆勤賞をとれるように頑張ります」といった決意をみなさん一言ずつ言われていました。その後にはおいしい料理、カラオケ、ビンゴゲーム、さらには旅行の様子を写したスライドショーがありました。最後には亡くなられた中本洋さんの追悼をこめた写真もみなさんで見てくださいました。仲間への感謝の気持ちを思い、また日頃の労を労う事ができた笑顔あふれる集いでした。

さわらび

「勤労感謝の集い」を十一月二十一日、暦より一日早く「さわらび」で行いました。今年の表彰者は岡本さん、高橋さん、小林さんの三名でした。中でも岡本さん、高橋さんは、初めての表彰された表情が伺えました。三名の皆様、おめでとうございました。



第57回 1日耐寒強歩

十一月十日(日)に一日耐寒強歩を行いました。今年のコースも前年同様、五百メートルから最長二十キロまでの距離を、それぞれ皆さんの体力や健康状態に合わせて、両方面へ向かって歩きました。天気予報では午後から降雨の予報でしたが、一日強歩の終了ごろにポツポツと降り始め、何とか全部の班が完歩することができました。今回は、新聞社の方が取材に来られ、皆さんを取材されました。その中で一人の方が「毎年のことだから楽しみにしているんだよ」と言われたことが印象的で、私たちスタッフにとっても毎年のことではあります。皆さんにとっては「楽しみ」の一つであることを再確認させてもらい、毎年の行事であるからこそ、毎年の反省を生かしながら強歩本来の目的に加え、楽しさを感じることが出来るよう取り組んでいきたいと思えました。今年も家族会の皆様にはお忙しい中、「協力いただきましてありがとうございました。練習や準備を進めていきたいと思っております。よろしく願っています。」



家族会研修会・清掃

家族会では十一月三日、午前研修、午後清掃を行いました。今回の研修では、役員の方から法人で行っている事業は聞いたことはあるが見たことがないという意見から、法人内事業所の見学をすることに。十四名のご家族の方に「ご参加頂きました。内容は卸町にある通所事業所(さくら)、ONE-すてっぷ)の説明と見学、鞆町にある鞆の津ニューシヤムの見学をしました。清掃では、十八名のご家族の方に「ご参加頂き、登園道周辺の清掃、いこいの広場の清掃を行いました。十一月十日に法人行事で一日強歩が控えていることもあり、スタッフと共に周辺をとて綺麗にして頂きました。参加頂いたご家族の皆さま大変ありがとうございました。」

強歩委員

へ。笑
帰路
を食
つを
でや
エア
ービス
路のサ
高速道



に於土産を購入。お土産コーナーでは皆さんワクワク・イキイキと思いきいのお土産を選ばれていました。マリーナホップを出ると

中の世界を探索。風が強く、寒い二日間でしたが、楽しいひと時を過ごすことができました。

サポーターセンター友の家では十月に四つのコースに分かれて研修旅行に行きました。日帰りで大阪方面(劇団四季キャッツ鑑賞)宿泊で南紀白浜方面(アドベンチャーワールド)姫路山陰方面(セントラルパーク・マリナーワールド)大分方面(うみたまご・豊後高田昭和の町)姫路山陰方面では「あー!おったー!!」「ここにもおるー!」とドライブサファリで動物を探したり、遊覧船に乗って追いかけてくるカモメにえいせんをあげたり:と動物づくしでしたが、みなさんのいつもと違う良い表情や姿をたくさん見ることができました。豪華な食事、温泉、多くの動物たちで日頃の疲れも癒され、生活・就労への励みになる旅行ができたように思います。

十一月十一日に沿隈特別支援学校の学習発表会がありました。小学部から高等部まで劇や合奏など日頃の練習の成果を職員や保護者の方に観てもらいました。大勢のお客さんに大喜びの方、緊張してしまっ方、様々でしたが、周りのお友達と協力しながら自分の役割をしっかり果している姿はとても素晴らしかったです。発表会終了後は、やりきったことで「涙が出る程感動した」と言っ方もおられ達成感を感じることができ、良い経験になったのではないかと思います。

一日目はグラスポーツに乗り、怖がりながらも、海の中の世界を探索。風が強く、寒い二日間でしたが、楽しいひと時を過ごすことができました。

サポーターセンター友の家では十月に四つのコースに分かれて研修旅行に行きました。日帰りで大阪方面(劇団四季キャッツ鑑賞)宿泊で南紀白浜方面(アドベンチャーワールド)姫路山陰方面(セントラルパーク・マリナーワールド)大分方面(うみたまご・豊後高田昭和の町)姫路山陰方面では「あー!おったー!!」「ここにもおるー!」とドライブサファリで動物を探したり、遊覧船に乗って追いかけてくるカモメにえいせんをあげたり:と動物づくしでしたが、みなさんのいつもと違う良い表情や姿をたくさん見ることができました。豪華な食事、温泉、多くの動物たちで日頃の疲れも癒され、生活・就労への励みになる旅行ができたように思います。

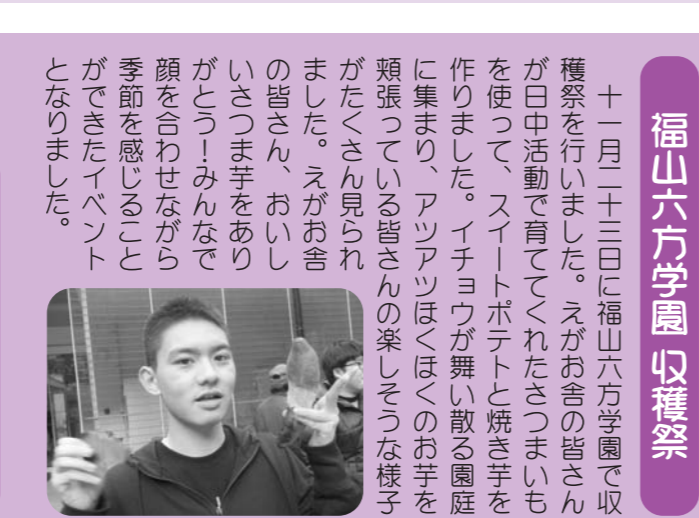
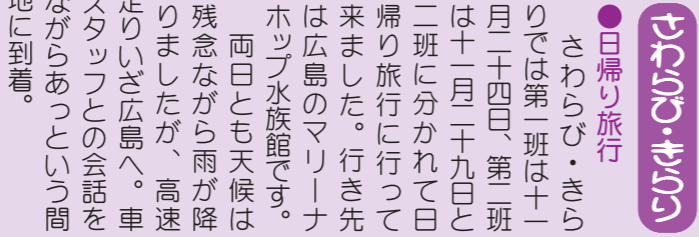
Happy Travels!

●日帰り旅行
さわらび・きらりでは第一班は十一月二十四日、第二班は十一月二十九日と二班に分かれて日帰り旅行に行ってきました。行き先は広島のマリーナホップ水族館です。両日とも天候は残念ながら雨が降りましたが、高速道路を走りいざ広島へ。車内ではスタッフとの会話を楽しみながらあっという間に目的地に到着。

●宿泊旅行
十二月五日〜六日、利用者四名、スタッフ三名で南紀白浜に旅行に行きました。一日目はアドベンチャーワールドへ。東京・上野動物園ではパンダのシャンシャンの誕生が大きな話題になっていますが、ここにも五頭のパンダがいて、愛くるしい姿を私達に見せてくれました。イルカのライブパフォーマンスでは、音楽に合わせてみんなで拍手をしたりと大喜び。宿泊先では男性陣はお腹一杯ご飯を食べた後、夜と翌朝の二回お風呂に入り、白浜温泉を満喫。

●東京旅行
藤谷真理さんのお父様が東京に住んでおられる為、十月二十六日、二十七日と藤谷真理さん、水田敦子さん、スタッフ二人で東京旅行に行きました。一日目は葛西臨海公園の水族館を観光し、真理さんは音を感じながら生まれ、水田さんはマイペースに生き物を見て回られました。二人とも素敵なお土産を買いました。二日目は真理さんのお父様の面会。真理さんは水族館で買ったお土産を渡され、その後もずっと側に寄り添っておられました。二人とも、いつもの生活から離れ旅行をとても楽しんでいました。

●研修旅行
サポーターセンター友の家では十月に四つのコースに分かれて研修旅行に行きました。日帰りで大阪方面(劇団四季キャッツ鑑賞)宿泊で南紀白浜方面(アドベンチャーワールド)姫路山陰方面(セントラルパーク・マリナーワールド)大分方面(うみたまご・豊後高田昭和の町)姫路山陰方面では「あー!おったー!!」「ここにもおるー!」とドライブサファリで動物を探したり、遊覧船に乗って追いかけてくるカモメにえいせんをあげたり:と動物づくしでしたが、みなさんのいつもと違う良い表情や姿をたくさん見ることができました。豪華な食事、温泉、多くの動物たちで日頃の疲れも癒され、生活・就労への励みになる旅行ができたように思います。



Merry Christmas!!

各事業所で、クリスマス会を行いました!

●サポートセンターびぎの家ホームさび
ふじでは十二月二十四日にクリスマス会☆恒例のカラオケ大会、スタッフ手作りのポウリング大会、食事会、おやつ作り、と盛りだくさんのスケジュールで行いました。そしてポウリング大会ではスタッフ手作りのピンを使って盛り上がりました。途中サンタクロースとトナカイが台車にプレゼントを積んで来てくれました☆皆さん、大拍手で喜んでおられました。食事会ではチキン、お寿司、サラダ、餃子の皮ピザ、かぼちゃスープを食べました。そして、おやつにはホットケーキにデコレーションをしました。楽しいクリスマス会を皆さんで過ごす事が出来ました。

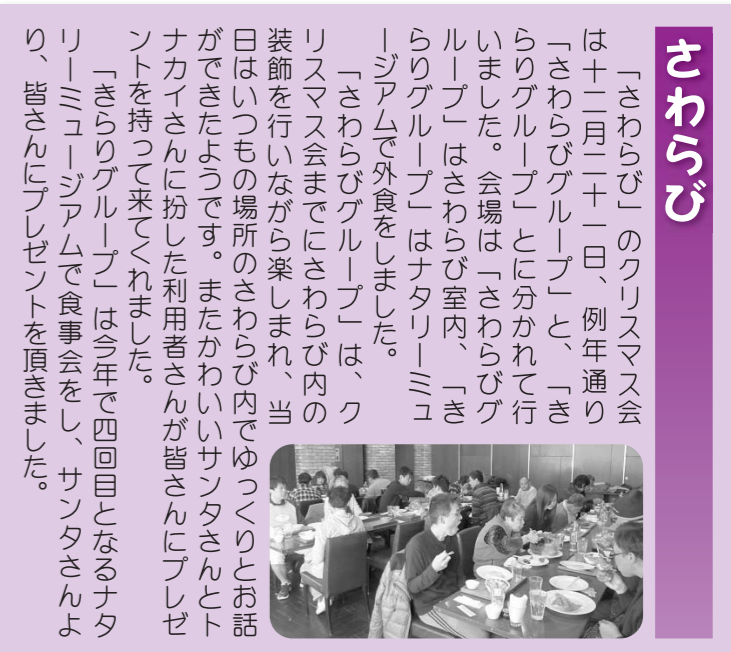
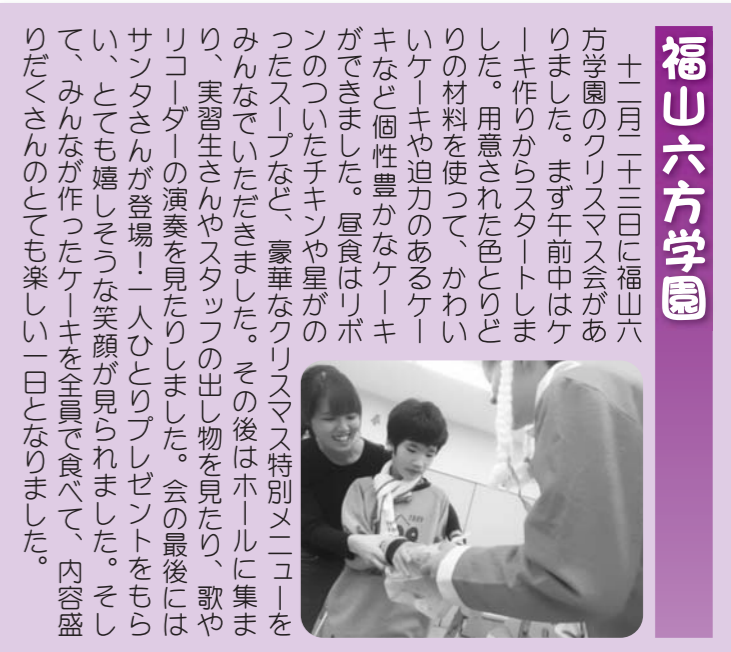
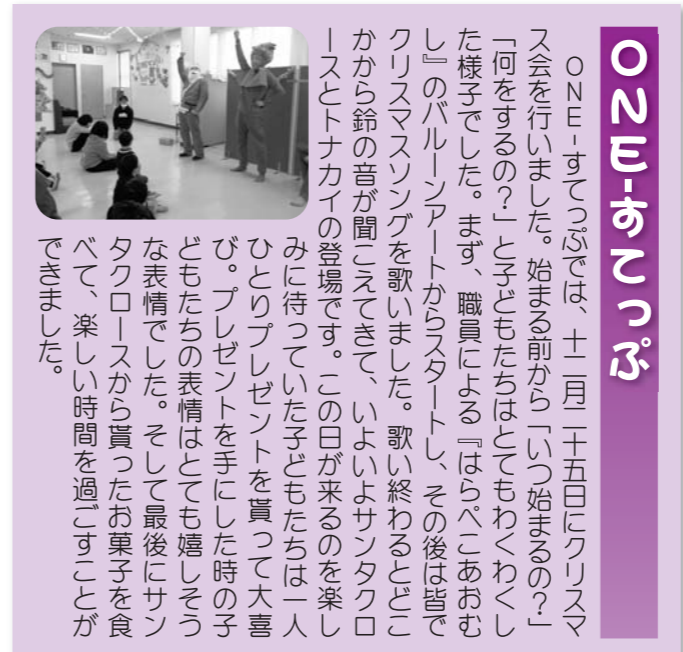
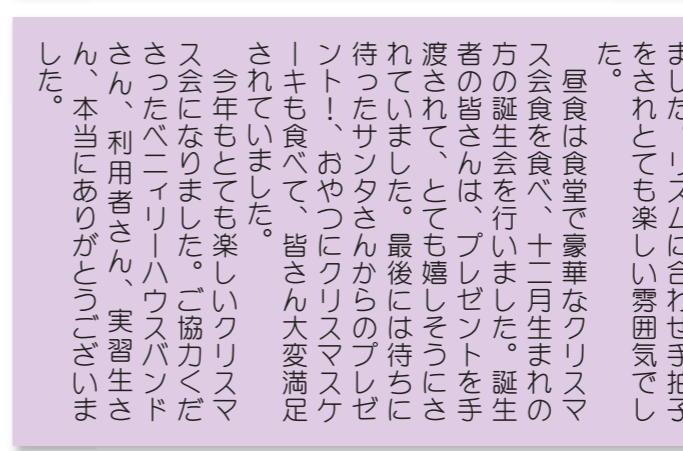
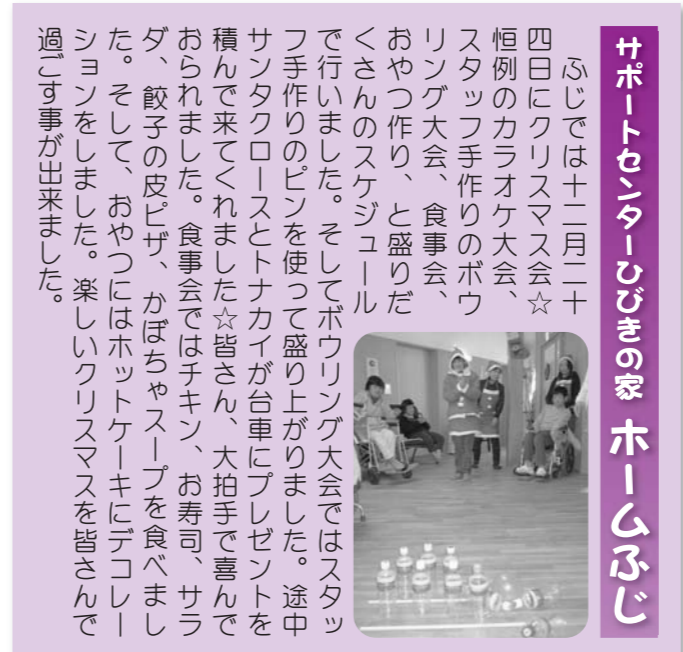
●あゆみ苑成人寮
十二月二十三日にクリスマス会がありました。あゆみ苑女子棟ダンスチーム「AJD」による合奏や、あゆみ苑男子棟の「PPONグランプリ」という映像による出し物等、皆さんとても盛り上がり上がっていました。午前会の締めには、ベニイリー・ハウズバンドさんが参加してくださり、バンド演奏を披露してくださいました。リズムに合わせて手拍子をされとても楽しい雰囲気でした。

●ONE-おんじび
ONE-おんじびでは、十一月二十五日にクリスマス会を行いました。始まる前から「いつ始まるの?」「何をやるの?」と子どもたちはとてもわくわくした様子でした。まず、職員による『はらぺこあおむし』のバルーンアートからスタートし、その後は皆でクリスマスソングを歌いました。歌い終わるとどこから鈴の音が聞こえてきて、いよいよサンタクロースとトナカイの登場です。この日が来るのを楽しみに待っていた子どもたちは一人ひとりプレゼントを買って大喜び。プレゼントを手にした時の子どもたちの表情はとても嬉しそうなお表情でした。そして最後にサンタクロースから買ったお菓子を食べて、楽しい時間を過ごすことができました。

●福山六方学園
十二月二十三日に福山六方学園のクリスマス会がありました。まず午前中はケーキ作りからスタートしました。用意された色とりどりの材料を使って、かわいいケーキや迫力のあるケーキなど個性豊かなケーキができました。昼食はリボンのついたチキンや星のついたスープなど、豪華なクリスマス特別メニューをみんなでいただきました。その後はホールに集まり、実習生さんやスタッフの出し物を見たり、歌やリコーダーの演奏を見たりしました。会の最後にはサンタさんが登場!一人ひとりにプレゼントをもらい、とても嬉しそうなお顔が見られました。そして、みんなが作ったケーキを全員で食べて、内容盛りだくさんのとても楽しい一日となりました。

●さわらび
「さわらび」のクリスマス会は十二月二十一日、例年通り「さわらびグループ」と、「きらりグループ」とに分かれて行いました。会場は「さわらびグループ」はさわらび室内、「きらりグループ」はナタリーミュージアムで外食をしました。「さわらびグループ」は、クリスマス会までさわらび内の装飾を行いながら楽しめ、当日はいつもの場所のさわらび内でゆつくりとお話が出来たようです。またかわいいサンタさんとトナカイさんに扮した利用者さんが皆さんにプレゼントを持って来てくれました。「きらりグループ」は今年で四回目となるナタリーミュージアムで食事会をし、サンタさんより、皆さんにプレゼントを頂きました。

●沿隈特別支援学校 学習発表会
十一月十一日に沿隈特別支援学校の学習発表会がありました。小学部から高等部まで劇や合奏など日頃の練習の成果を職員や保護者の方に観てもらいました。大勢のお客さんに大喜びの方、緊張してしまっ方、様々でしたが、周りのお友達と協力しながら自分の役割をしっかり果している姿はとても素晴らしかったです。発表会終了後は、やりきったことで「涙が出る程感動した」と言っ方もおられ達成感を感じることができ、良い経験になったのではないかと思います。





卓雄さんが生活の中でつくっていた創作物を出展中。集められるこの世界の断片から、私たち人間の複雑さや途方もなさを感じるこのことができる場になればと思っています。展示会は三月四日まで。みなさま、ぜひご来館ください。

十月十九日より十一月十二日にかけて、美術作家・折元立身さんの個展『折元立身のビデオ・アート』を開催しました。顔にパンをくくりつけて街をねり歩く「パン人間」のパフォーマンスで知られる折元さんは、二十二年にわたって、認知症であったご自身の母親の介護を続けられてきた...



鞆の津ミュージアム

『世界の集め方』が開幕しました。本展は、自分の身のまわりにある様々なもので、やできごとを集めることから生み出される多様な表現を紹介するものです。全部で十一名の出展者は様々なものを集め記録されてこられた人々ですが、学園からは、あゆみ苑成人寮の内海...

鞆の津ミュージアム Facebook <https://www.facebook.com/tomonotsumuseum>

~information~ 風ぐるまの住所変更&ふぁんたすの住所

相談支援センター風ぐるま
〒721-0954 福山市卸町11-5
TEL (084)959-2839
FAX (084)959-2830

放課後等デイサービスふぁんたす
〒721-0954 福山市卸町11-4
TEL (084)982-5575
FAX (084)982-5576

ありがとうございました (2017.1.1~2017.3.31)

*お名前・グループ名のみ紹介し、お礼にかえさせていただきます。(敬称略・順不同)
*保護者・職員については記載していませんので、ご了承ください。

ご寄贈・ボランティア訪問

ご寄贈・ボランティア
・日産労連 (劇団つばさ様)
・関係者2名、部谷礼子、小川奈美

実習生・交流

実習生 保育士	10月10日~12日間	福山市立大学	3名
	10月21日~12日間	福山市立大学	2名
	11月2日~10日間	福山平成大学	2名
	12月13日~12日間	安田女子大学	4名
実習生 介護福祉士	10月10日~12日間	福山福祉専門学校	2名
	12月26日~5日間	福山福祉専門学校	1名
施設見学	10月30日	ゼノやまびこ学園	5名
	11月10日	ももぞの学園	25名

今後の予定

全体
3月...とっておきコンサート

福山六方学園
2月...神楽 観劇
2月3日...節分 2月17~18日...宿泊強歩
3月...ホースセラピー いちご狩り

あゆみ苑成人寮
2月...節分
3月...ひなまつり

サポートセンター友の家
2月...GH交流会 ふうりんの集い
3月...GH交流会 ふうりんの集い 家族報告会

★地域交流★



去る十一月二十六日、水呑町一本松グラウンドにおいて、表題のグラウンドゴルフ大会が開催されました。気温は低めで、皆さん防寒対策をしっかりと着て競技をされていました。大会は、町内の各団体が五人一組でチームを組んで熱戦が繰り広げられました。我が創樹会チームは、残念ながら入賞には遠く及ばず、日頃の鍛錬や練習不足が、そのまま結果となってしまいました。しかし、いつも町内でお世話になっている方々と交流ができ、大変有意義な時間が持てました。またこの日は、福山市総合防災模擬訓練を兼ねており、高知県沖で地震が発生したという想定で緊急地震速報が入り、防災ヘリも上空を飛びといった状況の中で大会でした。実際に大きな災害が起こらないことを願いながら、備えは万全にしておきたいものです。



十一月四日・五日に水呑学区ふれあい文化祭が行われ、二日間でなんと五千百人の方が来場されました。法人としては例年通りソフトクリームやワッフルなどの軽食を販売し、二日間とも完売するほどの盛況ぶりでした。この文化祭は、ステージ上では各学校の学生さんが出し物をされたり自由参加の音頭や踊りをしたりと賑わっており、体育館や記念館では千五百点もの作品が並べられ、どれも丹精込めて作られた素晴らしいものでした。法人からも利用者さんの作品を展示させていただき、皆さんに見て頂く場を設けていただきました。今回で三十六回目とのこと、伝統ある行事に今後も参加させて頂ければと思います。

水呑学区団体別グラウンドゴルフ大会

水呑学区ふれあい文化祭

ふれあい福祉祭り



十月三十一日・三十二日に緑町公園、ローズアリーナで行われた第四十一回ふれあい福祉祭りに当法人からも出店させて頂きました。あゆみ苑喫茶ちゅりっぷから、ソフトクリーム、コーヒ、ジュース、お茶、ポップコーン。今年はそれらに加えて、創樹祭でもおなじみの、プッチュメルダグの助六寿司や、新たにワッフルサンドも加え臨んだのですが、当日は台風接近のため、あいにくの大雨...。客足はほとんどなく、お隣の創樹会の家族会さんのバザー共々売れ行きは残念な結果となりました。ですが、そんな人気を博したのはプッチュメルダグさんから頂いたワッフルサンド!!寒い日には甘いものがよく合います!仕入れていた五十個が、お昼過ぎには完売されてました!

人形劇 日産労連

十月二十日金曜日、あゆみ苑成人寮で、日産労連NPOセンター「ゆうらいふ21」おはなしキャラバン「つばさ」の方々による、人形劇「森のカーランコ」の公演会がありました。そして、ついに人形劇当り。見たこともない大がかりで、らびやかな舞台に胸を躍らせて、大きくて迫力があり、しかしここが愛嬌のある「カーランコ」の登場に、あゆみ苑の利用者さんたちは大興奮!「ヒヤ」と声を上げたり、中には怖がってしまつ人も、「カーランコ」はたくさんこちらに話しかけてくださり、利用者さんたちはあつとつ間に引き込まれ、ノリノリで答えていました。時間があつという間に過ぎ去った、とても楽しい時間でした。日産労連の皆さん、貴重な公演をありがとうございました。



新 人 職 員 紹 介

ふぁんたす たかばやし 鷹林 亜矢子
十一月から、働かせていただいています。利用者さん、スタッフさん、地域の方々の繋がりを通し、日々色々と学び成長していきたいです。『一期一会』と「謙虚な姿勢」を忘れず努めていきたいです。

あゆみ苑 はらだ ともみ 原田 友美
子どもたちと一緒に元気に楽しく!いろいろな活動を通して、私自身も日々勉強していければと思っています。よろしくお願ひします。

ふぁんたす こばやし のりこ 小林 倫子
焼肉とスイーツが大好き! 子どもたちと一緒に元気に楽しく!いろいろな活動を通して、私自身も日々勉強していければと思っています。よろしくお願ひします。